

自昭和三十年二月一日
至昭和三十年二月二十八日

陣中日誌

獨立混成第十五聯隊本部



月横
戦史室の

二月一日

晴

龍巖島部森林

屋嘉部

一〇九〇部隊長以下部隊本部 諸室自動貨車

依り新移駐地ニ出發

一〇三〇新移駐地屋嘉部ニ到着

二聯隊本部玉城國民學校ニ開設

三第一中隊山崎小隊(津堅島派遣小隊) 梱包運搬

中自動貨車屋宜司令部三角兵舎位置附近

一斷崖ヨリ轉落兵一即死下士官一兵三輕傷

彈日悪天候ニヨル地盤スレニ起因ス

直ニ高級軍醫本部書記ヲ現場ニ派遣處置

ニ當ラシム

四部隊主力ハ天明以前行軍ニヨツテ異常下ヲ新

移駐地ニ到着 新配備ニ就ク

殘留兵力別紙一通



計	兵	音	枝	別
12	10	2	1	二月
13	10	2	1	紙
12	10	2	3	
12	10	2	1	MG
12	10	2	4	
12	10	2	5	第1大隊
12	10	2	6	第2大隊
12	10	2	7	第3大隊
12	10	2	8	第4大隊
12	10	2	9	第5大隊
12	10	2	10	第6大隊
12	10	2	11	第7大隊
12	10	2	12	第8大隊
12	10	2	13	第9大隊
12	10	2	14	第10大隊
12	10	2	15	第11大隊
12	10	2	16	第12大隊
12	10	2	17	第13大隊
12	10	2	18	第14大隊
181	150	30		同計

東京小隊

12月1日	10時	東京小隊	...
12月2日	10時	東京小隊	...
12月3日	10時	東京小隊	...
12月4日	10時	東京小隊	...
12月5日	10時	東京小隊	...
12月6日	10時	東京小隊	...
12月7日	10時	東京小隊	...
12月8日	10時	東京小隊	...
12月9日	10時	東京小隊	...
12月10日	10時	東京小隊	...
12月11日	10時	東京小隊	...
12月12日	10時	東京小隊	...
12月13日	10時	東京小隊	...
12月14日	10時	東京小隊	...
12月15日	10時	東京小隊	...
12月16日	10時	東京小隊	...
12月17日	10時	東京小隊	...
12月18日	10時	東京小隊	...
12月19日	10時	東京小隊	...
12月20日	10時	東京小隊	...
12月21日	10時	東京小隊	...
12月22日	10時	東京小隊	...
12月23日	10時	東京小隊	...
12月24日	10時	東京小隊	...
12月25日	10時	東京小隊	...
12月26日	10時	東京小隊	...
12月27日	10時	東京小隊	...
12月28日	10時	東京小隊	...
12月29日	10時	東京小隊	...
12月30日	10時	東京小隊	...

日	期	書	共	信
1		2	10	15
2	1	2	10	13
3		2	10	12
4		2	10	12
5		2	10	12
6		2	10	12
7		2	10	12
8		2	10	12
9		2	10	12
10		2	10	12
11		2	10	12
12		2	10	12
計		20	120	181

二月二日

第一大隊長來隊

墨

一三四。岡澤大尉旅團二連絡，為系敷三出向

屋嘉部

三一四。部隊長枝舍内兵舎ヲ巡視

美田

四。部隊副官二治，豫定ヲ以テ那霸市ニ出張

受領

獨逸軍作命等手続

送期間ハ天候不良ト配當車輛不足ト爲リ輸
 期能率ヲ發揮シ得ズ僅カニ暴風彈藥ヲ集メ
 シテ輸送完了ナルノ狀觀テ生ルルハ輸送
 策ニ次輪送ハ爲シ馬車並其ノ數僅カ加フルニ
 故障車多ク短時間輸送完了ヲ期シ得ズ
 情況真ニ切迫時部隊戦力著シク阻害セラ
 レバ遺憾極シテ得難ク棄テズル敵ノ攻勢
 ヲ受テシカホハ一片ノ憤死ヲ期スルニ
 獨逸軍作命第四十四旅團命令
 司令部衛兵ヲ差出スヘシ
 旅團工兵隊長ハ司令部ハ陣地構築
 並ニ諸施設ニ任セシムヘシ
 三ノ前項共給養ハ司令部於テ擔當スルニ出

陸軍

四細部ニ關シテハ部員ヲシテ指示セシム

旅團長 鈴木少將

下達法 印刷交付

配布先 7836 5/11 7073

報告先 324

獨逸軍作命第四十四旅團命令 三三一六 年。

旅團ハ警式監視網ヲ強化セントス
 各地已隊及豫備隊ハ別紙ノ如ク監視哨ヲ配置
 スヘシ

旅團長 鈴木少將

手達法 印刷交付
 配賦先 親指揮下
 報告通電先 324 240 120
 別紙

獨逸軍作命等手続

日誌
一ノ隊

下達命令
日命第二五號

美田

獨立混成第一五聯隊日日命令

陸軍大尉 岡澤 實
同位長 廣井忠夫
右本連隊聯絡為之預定以于屋宜島袋
及中飛行場ニ出張命令云々

一、本連隊ニ出張命令云々
二、本連隊ニ出張命令云々
三、本連隊ニ出張命令云々
四、本連隊ニ出張命令云々
五、本連隊ニ出張命令云々
六、本連隊ニ出張命令云々
七、本連隊ニ出張命令云々
八、本連隊ニ出張命令云々
九、本連隊ニ出張命令云々
十、本連隊ニ出張命令云々

陸軍

二月四日

屋嘉部 曇

一〇九三〇部隊長 北村大尉帶同前川方面陣地偵察

一〇〇〇開井中尉勞務者馬車一件ニ關シ主任者
會同出席、為旅團司令部ニ出張
三二〇〇部隊副官 那翰出張ヨリ歸隊
四〇九〇町田軍區中尉 堀江隊長及體操着付
檢視會並ニ連絡、為浦添村ニ出張
五、田澤大尉除衛擔任地城ヲ離隊
六、移駐以來各隊ハ晝夜ヲ分クテ陣地構築ヲ續
行
七、殘留心通偵察力ヲ以テ防衛擔任地已
重構成撤收大羊ヲ終了
八、總教戰ヲ指揮所附近ニ交換ヲ欲ス
九、總教戰機 聯隊本部間有線構成既

下達命令
日命第二五號

下連命令
獨立混成隊第三號
日命第四八號

設議線ヲ交換機ニ加入シテ
別紙

獨立混成隊第一五聯隊日命令

陸軍大尉中尉 所日昌爾
陸軍中尉 坂江種吉

右原着无體檢視主會、爲本會即日歸隊豫定
ヲ以テ浦添村宮城駐在所ニ出張ヲ命ズ

第一五聯隊司令部
部隊本部勤務命令
美田

以下略

獨立混成隊第三號

獨立混成隊第十五聯隊命令

陸軍大尉 嘉部

- 一 聯隊ハ國頭郡本部町附近及中頭郡島袋周辺ニ設置シテ彈藥資材ヲ速急ニ新移駐地ニ招致セントス
- 二 藤本中尉ハ本部町附近ニ殘留シテ彈藥戰鬥資材ヲ明二月六日派遣スル自動貨車ニ依リ新移駐地ニ前送スベシ
- 三 本部町ニ在リテ製材ニ任ゼタル製材班長ハ二月四日現作業ヲ中止シ製材材料ヲ監視者ニ交付シタル後原所屬ニ復歸スベシ
- 四 本部町ニ在ル物品材料監視ノ爲殘留部隊ヨリ下一兵四名ヲ渡久地ニ殘留シ他ハ成可ク速ニ原所屬ニ復歸スベシ

五 山谷少尉ハ旧防衛地區内ニ設置シタル物品中彈藥資材ヲ取敢ヘズ自動車ニ依リ前送スベシ
 自動車ノ配當ハ二月五日一日間トシ他ハ地方馬車ニ依リ逐次前送スベシ
 六 各隊ハ現防衛地區内ノ荷馬車ヲ成可ク多ク獲得シテ字領者ヲ附シ旧防衛地區ニ派遣シ重要資材ヲ招致スベシ

獨立混成第十五聯隊長 美田大佐

下達法 要旨ヲ傳ヘ後印刷交付
 配布先 各隊 2/2 SA
 報告通報先 4400 A, P, 77A, 7SA 北地區隊 891

陸軍

二月五日 晴 來隊
 一〇九三〇旅團長 内日少佐帶同陣地偵察員

屋嘉部 部隊長 岡澤大尉 各獨立中隊長 隨行

三大隊方面陣地偵察 午後引續キ第一大隊方面陣地偵察

一中頭那有線徹收作業依然續行

三糧秣各隊ニ交付 島袋ヨリ修理品到着

四村井准尉 西村部隊患者状況調査

調査表別紙 獨立混成第十五聯隊日命令

下達命令 陸軍大尉 御子神三代志

日命第一〇九號 同 志 藤 藤 一 藤

錢正七位(昭和十九年七月一日附)

陸軍少尉	間片三
同	柴田一秀
同	若林善三
陸軍少尉	酒井良
陸軍曹長 (二月二十二日附)	飯野七郎
陸軍少尉	田中正夫
同	吉良泰男
同	濱邊正樹
同	城所利勝
第二中隊	石川泰雄
第一中隊	陸軍少尉
陸軍曹長 (二月二十二日附)	佐藤政太郎
陸軍少尉	保坂光治
同	小椋剛
同	馬奈木三男
同	松井孝
同	谷口三郎
同	那須野福雄
同	榎本英男吉
同	角田光貞
同	牧由平
同	高橋常吉

陸軍

美田

聯隊砲中隊	同	佐藤政太郎
同	同	保坂光治
工兵中隊	同	小椋剛
同	同	馬奈木三男
陸軍少尉	陸軍少尉	松井孝
陸軍少尉 (二月二十二日附)	陸軍少尉	谷口三郎
第三中隊	同	那須野福雄
第五中隊	同	榎本英男吉
第七中隊	同	角田光貞
第八中隊	同	牧由平
聯隊砲中隊	同	高橋常吉
工兵中隊	同	
同	同	
陸軍上等兵 (二月二十二日附)		

以下略

第一旅團長 第二大隊 方面陣地偵察部隊長 隨
 行
 一 渡久地 殘留隊 藤本中尉 以下部隊 進及
 第一五二八部隊 於下部隊 眼鏡修
 換所 — 前川 速射砲中隊 間 有線 構成
 完了 意度 良好
 五引續 各隊 糧秣 交付
 大所 田軍醫 中尉 事務 連絡 為 津繩 陸軍 病院
 出張
 別紙

二月六日

屋嘉部

第一五二六部隊 不明
 第一五二八部隊 (重上中隊 裝甲部隊) 可達
 指定了

昭和三十一年十一月十一日

下達命令

獨逸夜命等三號

美田

二月六日

屋嘉部

- 一行
- 一 旅團長第三大隊才面陣地偵察部隊長隨
 - 二 渡久地殘留隊藤本中尉以下部隊二進及
 - 三 照屋球第一五二八部隊二於下部隊，眼鏡修理實施
 - 四 糸教交換所——前川速射砲中隊間有線構成完了，態度良好
 - 五 引續々各隊二糧秣交付
 - 六 町田軍醫中尉事務連絡，為津繩陸軍病院
 - 七 出張

下達命令

獨逸森命等三號



別紙

第一旅團長	第二大隊	第三大隊	第四大隊	第五大隊	第六大隊	第七大隊	第八大隊	第九大隊	第十大隊
...

二月六日

曇

屋嘉部

行

一旅團長第三大隊才面陣地偵察部隊長隨

二渡久地殘留隊藤本中尉以下部隊二進足

三五二八部隊二於才部隊、眼鏡修

三五二八部隊不明
三五二八部隊(第一中隊)安原明部隊(四連)の進上
積上り下り

換所——前川速射砲中隊間有線構成

完了 態度良好

五引續才各隊二糧秣交付

大所田軍醫中尉事務連絡、為津繩陸軍病院

二出張

下達命令

獨逸赤十字三號

美田

別紙

獨立混成第五作命第三號

獨立混成第十五聯隊命令

第六四部

- 一 旅團ハ警戒監視網ヲ強化ス
- 二 聯隊ハ對空對海上監視哨ヲ配置シ警戒監視ヲ強化セシメ
- 三 各隊長ハ別紙ノ如ク監視哨ヲ配置スルト共ニ速ニ諸施設ヲ完成シ指令將校ヲシテ之ガ教育ニ任セシムベシ
- 四 通信班長ハ速ニ監視哨ト本部間ニ通信網ヲ構成スベシ

獨立混成第十五聯隊長 美田大佐

下達法 要旨ヲ傳ヘ後印刷交付
 配布先 各隊 42/776A
 報告通報先 44683 A, P, 77As, 776A 北地區隊 89i

獨立五作命第三二號別紙

担任區分	位	置	主監視方向	兵力	服務
第二大隊	知念岬	アドヤ島—津堅島ニ亙リ 主トシテ東海面			
第一大隊	下口東南側高地	奥武島—久高島ニ 亙リ主トシテ東南海面	表下一 兵四		常時
工兵隊 第三大隊	線數高地	四圍上空及海面			

備考
 一、服務ハ三交替三日間連續服務トス
 一、服務要領ノ細部ニ関シテハ各監視哨毎ニ規定シ本部ニ報告スルモノトス
 一、報告ハ電話及傳令ニ依ルモノトス

陸軍

二月七日

曇

良好

第一大隊——重砲隊地間有線構成感度

屋嘉部

下達命令

日命第一五〇號

拔草

一、石部隊ヨリ糧秣引継ヲ實施ス

獨立混成第一五聯隊日命令

三、明八日大詔奉讀式ニ付テ左記ノ通心ヲ得フヘシ

左記

- (一) 各大隊及獨立中隊ハ各々駐屯地ニ於テ實施スヘシ
- (二) 聯隊本部及第三大隊本部ハ〇九〇〇校庭ニ集合シ聯隊副官ノ指示ヲ受ケヘシ
- (三) 服裝儀式ニ於ケル軍裝、略授佩用トス

美田

陸軍
二月八日
一、九〇〇ヨリ校庭に於て大詔奉讀式舉行
二、自動貨車一輛以下渡久地殘置、セメント及彈藥ヲ輸送ス
三、第一大隊ニ非常用トシテハ被覆線交付運搬
四、各大隊宛四所一系用無限亂數表準備
五、本日ヨリ三日間地内女子救護班要員、教育ヲ實施ス



陸軍
二月八日
一、九〇〇ヨリ校庭に於て大詔奉讀式舉行
二、自動貨車一輛以下渡久地殘置、セメント及彈藥ヲ輸送ス
三、第一大隊ニ非常用トシテハ被覆線交付運搬
四、各大隊宛四所一系用無限亂數表準備
五、本日ヨリ三日間地内女子救護班要員、教育ヲ實施ス

二月九日	一 交換——聯隊本部間重構成工事續行
二月九日	二 石部隊ヨリ糧秣引越完了
二月九日	三 町田軍醫中尉旅團ニ出張
二月九日	四 第二大隊ニ彈藥交付
二月九日	獨立現成第一五聯隊日日命令
二月九日	慰靈祭ニ関シ別紙、通心得ベシ

二月九日

曇

屋嘉部

下達命令

日命第一五二號

拔萃

美田

二月九日	一 交換——聯隊本部間重構成工事續行
二月九日	二 石部隊ヨリ糧秣引越完了
二月九日	三 町田軍醫中尉旅團ニ出張
二月九日	四 第二大隊ニ彈藥交付
二月九日	獨立現成第一五聯隊日日命令
二月九日	慰靈祭ニ関シ別紙、通心得ベシ

林 洋

中 隊 長 官

昭二〇、二、九
球第七八三六部隊
第一大隊ニ警務員ニ付
昭二〇、二、九
球第七八三六部隊
第一大隊ニ警務員ニ付

警 務 員

昭二〇、二、九
球第七八三六部隊
第一大隊ニ警務員ニ付

警 務 員

昭二〇、二、九
球第七八三六部隊
第一大隊ニ警務員ニ付

二 月 廿 日

昭二〇、二、九
球第七八三六部隊
第一大隊ニ警務員ニ付

慰靈祭ニ関スル命令別紙

昭二〇、二、九
球第七八三六部隊

未ル二月十二日一四〇〇ヨリ玉城國民學校校庭ニ於テ神式ニヨリ
部隊合同慰靈祭ヲ左記ノ要領ニ依リ實施ス

左 記

- 一 慰靈祭ニ於ケル委員長以下ノ分担任務別表ノ如シ
- 二 各隊ハ警備勤務ニ支障ナキモ、全員一三〇。迄ニ玉城國民
學校ニ集合シ部隊副官ノ指示ヲ受ケシムヘシ
服装ハ單独ノ軍裝略授佩用トス
但シ第一大隊ハ代表部隊第二大隊ハ代表者ヲ參列セシム
ベシ
- 三 各隊ヨリ別表ニ示ス勤務員ヲ十二日〇九〇。迄ニ部隊本部
ニ差出シ委員長ノ指示ヲ受ケシムベシ
- 四 各隊ハ英靈ヲ十二日一三〇。迄ニ祭場掛井上少尉ニ引渡スベシ

別表

第四部隊合同慰靈祭業務分擔表

昭和二十年二月九日
球第七八三六部隊

西 村 少 佐		委員長	委員及掛	助手及兵力差出区分	任 務
岡 受付掛	澤 石井少尉	大 未賓掛	尉 藤本中尉	野崎隊ヨリ兵五	一 未賓部隊長官公吏學校長等堂門前ニ於テ受付ト未賓掛ニ連絡ス 名簿ヲ庶務掛ニ交付スルモノトス
庶務掛	志村大尉	祭場掛	井上少尉	三浦准尉	一 案内状ノ發送 二 諸記録ノ調製 三 連絡其他一般事項
進行掛	柴田中尉	接待掛	廣瀬少尉	警 護 掛	一 英靈ヲ安置ス 二 供物其他ヲ奉饌ス 三 式場ノ設備
尾崎中尉	西村隊ヨリ兵五 (内兵長一)	福光伍長	併隊本部ヨリ兵五	一 護衛衛兵ニ任ス 二 名宛服務	一 式ノ進行ニ任ズ 二 未賓ノ接待ニ任ズ

備 考

一 志村大尉ハ聯隊本部書記ヲ指揮シ全般ノ連絡ニ任シ委員長ヲ補佐ス

二 三浦准尉ハ神主トシテ服務ス

三 服裝ハ單獨ノ軍裝(暑候佩用)トシ護衛衛兵ハ執銃帶劍トス

四 空襲警報發令セラレタル場合ハ延期ス

二月十日

一部隊長 岡澤大尉及各大隊長帶同旅團

曼

司令部 = 出向

屋嘉部

一 交換 — 聯隊本部間重構成工事續行

二 糧秣各隊 = 交付又

三 地已內癩患者退去命令ヲ發ス

患者表別紙

獨立混成第一五聯隊日日命令

日命第一五三號

陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部

披 革

敷設隊

陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部

敷設隊

陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部

陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部 陸軍部

王城國民學校并海軍屯部隊ハ左記通り實施ス

法
 一、部隊指揮官ハ西村少佐ナリ又ハ
 二、玉城國民學校所在駐屯部隊ハ八〇〇連ニ國民
 三、學校長ニ集合シ部隊副官ノ指示ヲ受ケシムヘシ
 四、喇叭ハ八〇〇連ニ聯隊本部前ニ差込シ伊藤曹
 長ノ指示ヲ受ケシムヘシ
 五、服裝ハ儀式ニ於テ軍裝トシ異救用ヲ入
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、

別紙

地

氏名	軍令	職	備考
一、	三才	三才	三才
二、	三才	三才	三才
三、	三才	三才	三才
四、	三才	三才	三才
五、	三才	三才	三才
六、	三才	三才	三才
七、	三才	三才	三才
八、	三才	三才	三才
九、	三才	三才	三才
十、	三才	三才	三才
十一、	三才	三才	三才
十二、	三才	三才	三才
十三、	三才	三才	三才
十四、	三才	三才	三才
十五、	三才	三才	三才

五、在庫兵器及材料...

部隊指揮官の商討に付	一、全隊國民學校所在駐屯部隊の八〇八〇連の國民	二、隊定ニ集合シ部隊副官ノ指示ヲ受テシムルシ	三、哨八〇八〇連ニ聯隊本部前ニ差支、伊藤曹	長ノ指示ヲ受テシムルシ	四、隊定ハ儀式ニ於テ召集スルニ異議無ク又
同	武	武	五三六		
同	前	新	四日下		
同	聖	聖	三一六		
同	聖	新	三〇六		
同	武	武	早		

二月十一日

曇

屋嘉部

一、〇八〇ヨリ在玉城國民學校部隊將校本部下

士官集合部隊長ヨリ訓示アリ

二、〇九〇各隊毎ニ紀元節遙拜式舉行

聖壽萬歳奉唱

三、岡澤大尉事務連絡、為那覇市ニ出張

四、一四三〇ヨリ部隊本部ニ於テ將校及地方官民

左記各件ニ就テ懇談會開催

左記

(一) 勞務者ニ關スル件

(二) 野菜及薪供出ニ關スル件

(三) 件、供出ニ關スル件

(四) 部落衛生狀況(特ニレブラ患者ニ關スル件)

(五) 女子青年救護班ニ關スル件

五、在庫兵器及材料ヲ手數部落内ニ輸送格納ス

陣地内彈藥庫及鍛工場豫定地ヲ調査
大交換——第一大隊間及第一大隊——重砲陣地
間掛替實施ス

美田

二月十二日

曇

屋嘉部

下達命令

獨立混成隊第三號

日命第一五四號

- 一、四〇ヨリ校庭ニ於テ神式ニ依リ酒井曹長以下
二三柱ノ部隊第一回會同慰靈祭別紙計畫ニ
ヨリ執行一五〇終了
- 二、六〇部隊副官英靈二三柱那霸安置所護
國寺ニ護送、為那霸市ニ出張
別紙
- 獨立混成隊第一五聯隊日日命令
- 一、第三十三軍司令部附陸軍々醫少尉 濱松 敏木
補獨立混成隊第十五聯隊附
- 二、陸軍々醫中尉 松尾 弘
- 聯隊本部附ヲ命ズ
- 三、陸軍々醫少尉 濱松 繁木
- 第一大隊附ヲ命ズ(以事何レモ二月四日附)

第一	第一師團	第一師團司令部	第一師團司令部
第二	第二師團	第二師團司令部	第二師團司令部
第三	第三師團	第三師團司令部	第三師團司令部
第四	第四師團	第四師團司令部	第四師團司令部
第五	第五師團	第五師團司令部	第五師團司令部
第六	第六師團	第六師團司令部	第六師團司令部
第七	第七師團	第七師團司令部	第七師團司令部
第八	第八師團	第八師團司令部	第八師團司令部
第九	第九師團	第九師團司令部	第九師團司令部
第十	第十師團	第十師團司令部	第十師團司令部
第十一	第十一師團	第十一師團司令部	第十一師團司令部
第十二	第十二師團	第十二師團司令部	第十二師團司令部
第十三	第十三師團	第十三師團司令部	第十三師團司令部
第十四	第十四師團	第十四師團司令部	第十四師團司令部
第十五	第十五師團	第十五師團司令部	第十五師團司令部
第十六	第十六師團	第十六師團司令部	第十六師團司令部
第十七	第十七師團	第十七師團司令部	第十七師團司令部
第十八	第十八師團	第十八師團司令部	第十八師團司令部
第十九	第十九師團	第十九師團司令部	第十九師團司令部
第二十	第二十師團	第二十師團司令部	第二十師團司令部

獨混五作命第三號

南地區隊命令

三ノニ四ノ
屋嘉部

- 一 地區隊ハ太平洋方面ノ情勢ニ鑑ミ速急ニ戰鬥準備ヲ完整セントス
- 二 各隊ハ速ニ戰鬥態勢ニ移行スト共ニ晝夜兼行陣地構築ヲ強行シ二月末迄ニ之ヲ完成スルベシ
- 三 各隊ノ戰鬥準備ハ現態勢ニ於テ即時戰鬥開始ヲナレ得ル如ク施設シ漸次之ヲ強化シ戰鬥指導ノ方針ニ合致セシムベシ
- 四 本部各隊ハ通信施設及ヒ彈藥糧秣戰鬥資材ヲ情勢即應ノ配置ニアラセムベシ
- 五 本部町及島嶼附近ニ在ル残置物件ハ成シ得ル限リ速ニ現守備地ニ搬致シ兵力ヲ所屬ニ復歸セシムベシ
- 六 各隊ノ所在部落ノ防衛隊青年訓練生ニ徒住民ノ戦力

化ヲ急速ニ完結シテ戰鬥任務ニ基テ訓練ヲ進行スベシ
 七、余ハ兵城國民學校ニ在リ

南地區隊長 美田大佐

下達法 印刷配布

配布先 各隊 各中隊

報告通報先 44985, A.P. 77AS, 77EA, 87A, 北地區隊, 11MS, 377AA

第三十七連路其必大隊

二月十三日

屋嘉部

受領

屋嘉部

獨立混成第四十四旅團命令

一、〇九〇部隊長岡澤大尉帶同津川方面偵察
 二、所田軍医中尉患者收容所ニ關スル會同出席
 三、為旅團司令部ニ出張
 獨立混成第四十四旅團命令
 高平

一、全般、情勢上明十四日朝ヨリ空襲ヲ受クルノ算アリ
 二、各部隊ハ即應、態勢ヲトリ戰備ヲ促進スヘシ
 三、司令部ハ本日中ニ高平戰關司令部ニ轉移スヘシ

旅團長 鈴木少將

下達法 電話後印刷交付

配布先 32A 158918 421 77AS A 77EA P 515818

報告通報先 32A 国支 3/77AA

別紙

下達命令

獨立混成第四十四旅團命令

美田

獨混五作命第百號

南地區隊命令

ニ一三六三
嘉 部

- 一 海軍情報ニ依レバ敵機動部隊ハ十日午後ウルシ一發九洲又ハ南西諸島方面ニ進攻シアルモノ、如ク明十四日天明以後連續的ノ爆撃ヲ受クルノ算大ナリ
- ニ 地區隊ハ明天明以降ノ敵空爆ニ對シ即應ノ準備セントス
- 三 各隊ハ現陣地構築ヲ強行スルト共ニ明曉以降ニ於ケル敵空爆ニ對シ人員兵器彈藥糧秣資材等ヲ速ニ陣内安全地帯ニ移行シ敵空襲ニ對シ萬遺憾ナキヲ期スベシ
- 四 本部ハ本夕線數戰斗指揮所ニ移行ス

南地區隊長 美田大佐

下達法 要旨ヲ傳ヘ後印刷交付
配布先 各隊

軍事機密

4498 A.P. TAs. MeA. 271. 1/10. 連絡基第千大隊 北地區隊
第三八連絡隊

二月十四日

屋嘉部

一 有カナル敵機動部隊、攻撃、公算大ナルニ依リ、部隊ハ之ニ對應、戦闘準備ニ移行、部隊長以下部隊本部夜ヲ徹シ、絲致戰鬥指揮所ニ移駐

二 各隊夜ヲ徹シ、戰鬥配置ニ就キ、尚晝夜兼行陣地構築

三 二四〇〇玉城國民學校ニ於テ玉城村防衛隊ヲ一〇〇名編制、戰鬥指導

四 旅團ヨリ左記作戰用彈藥受領

同時ニ各隊ヘ交付

左記

四式山砲夕彈一五〇函、九九式小銃三〇〇函、四式山砲夕彈九〇函、九九式小銃三〇〇函、三式手投爆雷八函

受領

獨逸四旅作命第三號

五 交換機、戰關指揮所附近境內ニ移動
 六 結核交換——第一大隊間重構成工事開始
 獨逸混成第四十四夜團命令
 一 旅團ハ中頭地ニ殘置玄米ヲ鐵道ニ依リ短切輪送ヲ實施セントス
 二 各部隊ハ中頭地ニ殘置兵力ヲ玄米、鐵道輸送問田尻中尉、指揮ヲ受ケシムヘシ
 三 田尻中尉ハ前項兵力並ニ中頭地ニ差出、荷馬車ヲ併セ指揮シ殘置玄米、鐵道輸送ニ任スヘシ
 四 旅團豫備隊ハ柏嶺驛ニ於ケル輸送玄米、卸下集積並ニ監視ニ任スヘシ
 五 細部ニ関シテハ部員ヲシテ指示セシム
 旅團長 鈴木少將
 下達法 電話後印刷交付

獨逸四旅作命第三號

獨逸五旅作命第三號

下達命令

美田

配布先 南北地区隊 6750 7072 7073
 報告(通報)先 三二軍、停車場司令部
 獨逸混成第四十四夜團命令
 一 旅團ハ情勢、緊迫ニ鑑ミ下士官候補者、集會教育ヲ解散セシメントス
 二 旅團下士官候補者隊長ハ二月十四日ヲ以テ下士官候補者、教育ヲ中止シ各、原所屬部隊ニ復版セシムヘシ
 旅團長 鈴木少將
 下達法 電話後印刷交付
 配賦先 32A 15615 21 7745
 報告先
 別紙

南地区隊司令部

南地区隊命令

二四〇〇部
屋嘉部

一 旅團ハ中頭地區ノ残置玄米ヲ鉄道ニ依リ輸送ヲ安直ス

ニ 山谷少尉ハ下士官ニ兵ニヨリ旅團田尻中尉ノ指揮ニ入レ前項

輸送業務ニ服務セシムベシ

細部ニ関シテハ田尻中尉ト協定スベシ

南地区隊長

美田大佐

下達法 電話ニテ要旨ヲ傳ヘ後印刷文付

配布先 各隊

報告通報先

第一連絡艇隊

連絡基地第三大隊

447/A, P, MA, MoA, 891 北地区隊, 3/MAA

獨混五作命第五號

別紙

大隊砲

爆藥

發煙筒

三式手投爆

備考

一 爆藥 發煙筒 爆筒 概數ヲ
ニ 交付數量ニハ新隊屬部隊ノ分
ヲ含ムベシ

南地區隊命令

二四嘉部

一 旅團ハ中頭地區ノ残置玄米ヲ鉄道ニ依リ輸送ヲ安負ス

ニ 山谷少尉ハ下士官ニ兵ニシテ旅團田尻中尉ノ指揮ニ入レ前項

輸送業務ニ服務セシムベシ

細部ニ関シテハ田尻中尉ト協定スベシ

南地區隊長

美田大佐

下達法 電話ヲ要旨ヲ傳ヘ後印刷交付

配布先 各隊

報告通報先

第三八連絡線隊

MAA A.P. MAA MAA 北地區隊

連絡基地第三八大隊

獨混五作命第三五號

大隊砲

二

爆藥

一〇〇

發煙筒

八〇〇

三式手投爆

一六〇

備考

一 爆藥發煙筒爆雷概數示ス
二 交付數量ニハ新設屬部隊ノ分
ヲ含ムベシトス

二月十五日

曇

屋嘉部

一各隊晝夜兼行陣地構築ニ專念

二一二〇ヨリ玉城國民學校ニ於テ各大隊長集合

三六〇旅團長部隊戰鬥指揮所ヲ巡視

四旅團ヨリ左記彈藥及築城用雷管ニ〇個導

火線ニ五〇米受領

七五

四一式山砲夕彈ニ五〇函 同榴彈四一五函

九四式小發煙筒 九箱 夕イナイトニ四函

九九式小銃彈 五〇函

五交換——第一大隊間重構成工事續行

六前渡金一五万円受領

受領

獨立混成第四十四旅團命令

二二五

獨立四旅作命三五號

一旅團八重砲兵聯隊一部ヲ陸上戰鬥ニ使用セントス

二重砲兵第七聯隊長八津堅島ノ野砲ニ門ヲ速ニ本

島ニ移シテ野砲小隊ヲ編成スヘシ
右所要兵員及彈藥等ハ聯隊ニ於テ準備スヘシ
又海上輸送ニ關シテハ在與那原連絡基地大隊ト
協定スヘシ

三前項小隊・任務ハ稻福附近ニ陣地ヲ占領シ度良
原東方台土及北地已隊特ニ其ノ西方地已ノ戰鬥
ニ協力セシムルニ在リ

依然重砲兵聯隊長ノ指揮ニ屬ス

四重砲兵第七聯隊長ハ所屬重機關銃ニ輕機
関銃一及所要ノ兵員彈藥ヲ附シ北地已隊長ニ
配屬スヘシ

旅團長 鈴木少將

下達法 要旨傳達後印刷交付

配賦先 隷指揮下一般

獨逸軍作命第五號

報告通報先 三三軍船舶團司令部 第三七基地大隊

獨立混成第四十四旅團命令 萬年戰日司令

一旅團ハ增加兵器ヲ以テ機關砲隊ヲ假編成セ下ス

二各部隊長ハ別紙兵カヲ二月十六日一〇。〇司令部ニ差

出シ北地區隊ヨリ出スル銃井見習士官ノ指揮ニ入ラ

シムヘシ

三銃井見習士官ハ別紙兵力及機關砲ヲ指揮シ

機關砲隊ヲ編成シ戰鬥ニ備ヘシ訓練ヲ實施

スヘシ

四細部ハ部員ヲシテ指示セシム

旅團長 鈴木少將

下達法 要旨傳達後印刷交付

配賦先 隷指揮下一般

報告先 三三軍

獨立四旅作命第三號別紙

差出部隊

計

備

要

七八三六

三八

一服裝八個人裝備トシト

七〇七一

一

銃手八彈藥ヲ發揚乃行

四一五二

二

二箱管休養ハ二月十六日晝

計

一六二〇二七

ヨリ司令部ニ於テ担任ス

獨立四旅作命第三號

獨立混成第四旅團命令

高千穂軍司令部

一軍八當兵團ニ對シ兵器資材ヲ増加セシル

二旅團ハ前項増加裝備兵器資材ヲ以テ戰力ヲ増

強セントス 其ノ配當別紙ノ如シ

三各部隊ハ配屬兵器資材ヲ以テ其裝備ヲ増

強シ之ニ急務ナル訓練ヲ行ヒ直ニ戰闘ニ使用ス

ハシ

旅團長 鈴木少將

下達法

要旨傳達后印刷交付

配賦先

隸指揮下一般

報告先

三二軍

獨立四旅作命第三號別紙

交付部隊

機關砲 大隊砲 四七砲 輕機

煙藥 發煙筒 三式手

司令部

四

四三 五五〇 二〇〇

七八三六

二

一〇〇 八〇〇 一六〇

七〇七一

二

三一 三〇〇 四〇

六九五〇

一

〇九 五〇

七〇七一

二

〇五 五〇

四一五二

〇

〇七 五〇

七〇七一

〇

二〇 二〇〇

備 一爆藥發煙筒爆雷ハ交付概數ヲ示ス
 二發煙筒中ハ新配屬部隊ノ令ヲ合シモノトス

Handwritten notes on the right side of the page:
下達命令 別紙
獨逸五作命第三號
獨逸五作命第三號
(美田)

南地區隊命令

二二五〇一六〇〇
絲
數

一 旅團ハ増加兵器ヲ以テ機關砲隊ヲ假編成ス
二 地區隊ハ前項要員ヲ差出サントス
三 各隊長ハ左記人員ヲ二月十六日一〇〇〇時葛平旅團司令部ニ差出シ
鯨井見習士官ノ指揮下ニ服勞セシムベシ

第一大隊 下士官 一 兵 二
第二大隊 " " 一 " 三
第三大隊 " " 一 " 三

四 細部ニ関シテハ岡澤大尉ヨリ指示セシム
南地區隊長 美田大佐

下達法 電話ニ依リ連音ヲ傳ヘ後印刷交付ス
配布先 各隊 陸/THA
報告通報先 44623 A.P THA THA 891 //MS 連絡基地第三大隊
北地區隊 第三連絡隊

獨浪一五作命第三七號

南地區隊命令

二一五、一六〇
系・數

一 旅團ハ別紙配當表ニ基キ新ニ兵器資材ヲ増加ス
 二 地區隊ハ速ニ前項兵器資材ヲ受領シ以テ戰力ヲ增強セントス
 三 各隊長ハ速ニ左記兵力ヲ本部ニ差出シ兵器委員ノ指示ニヨリ
 受領兵器資材ノ前送ニ任ゼシムベシ

記

工兵中隊

下士官

一

兵五

聯隊砲中隊

兵一〇

四 細部ニ関シテ兵器委員ヲシテ指示セシム

南地區隊長 美田 大佐

下達法 電話ニ依リ要旨ヲ傳ヘ後印刷交付

配布先 各隊 陸/野/A

報告通報先

44GBS A P TTAS THEA 891 /MS

連絡基地第三八大隊

北地區隊 第三八連絡艇隊

二月十六日

曇

屋嘉部

受領

獨逸旅作命第ニ八號

一〇九三部隊長岡澤大尉帶同第二大隊方面陣地並配備狀況偵察

二旅團長陣地偵察、為來隊

三旅團八增加兵器ヲ以テ機關砲隊ヲ假編シ部隊八下士官三兵八下旅團司令部差出ス

獨立混成第四十四旅團命令

獨逸歩兵三大隊八新ニ予ヲ指揮ニ屬セラレ十八日朝到着、豫定ナリ

二旅團八增加兵力ヲ以テ戰備ヲ強化セントス

二各部隊八別冊作戰計畫大綱ニ基キ天口戰ヲ準備スヘシ

旅團長 鈴木少將

下達 旅團司令部刷紙

...

報告通報先 警備隊 兵團司令部

獨逸軍旅作命案ニ就テ詳報

下達命令

別紙

兵團司令部 鈴木少将

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

日命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案ニ就テ 獨逸五作命案ニ就テ

獨逸五作命案第三編

南地區隊命令

二一六、一六〇 係 數

一 地區隊ハ一部兵力ヲ増強セラル

二 獨逸第一大隊ハ屋嘉部玉城ヨリ民學校ニ宿營スベシ

三 獨逸第二大隊ハ慶良原附近ニ宿營スベシ

四 宿營スル兩大隊ハ先ヅ空爆ニ對シ絕對安全ナル洞窟ヲ宿營

地附近ニ搜索シ空襲時邊ニ艦砲射撃ニ對シ絕對損害ヲ蒙

ラザル如ク處置スベシ

五 予ハ係數ニ在リ

南地區隊長 美田大佐

下達法 要旨ヲ傳ヘ後印刷交付

配布先 各隊 獨逸第一大隊 獨逸第二大隊

報告通報先 北地區隊 第三十八連絡艇隊

北地區隊 第三十八連絡艇隊

獨混一五作命第三九號

南地區隊命令

- 一 地區隊ハ新ニ増加裝備セラレタル 九三式步兵砲ニ門ヲ以テ大隊砲隊ヲ編成セントス
- ニ 鈴木少尉ハ大隊砲隊長トナリ 各隊ヨリ出ヅル下士官以下及青年學校生徒ヲ以テ明十八日大隊砲隊ヲ編成ス
- 三 各隊ハ左記人員ヲ明十八日ヨリ玉城國兵學校ニ差出シ鈴木少尉指揮下ニ入ラシムベシ

聯隊砲中隊

下士官

兵 九

第二大隊

連射砲中隊

兵 五

前項人員ニ對シテ 缺員補充ハ明十八日青年學校生徒ニ以テ充當ス

四 知念守備隊長ハ知念青年學校生徒ヨリ八名ヲ選抜シ大隊砲隊要員トラシム 知念到着後鈴木少尉ハ指揮下ニ入ラシムベシ

五聯隊砲中隊長ハ新ニ編成スルニキ大隊砲隊ハ兼馬一ヨリ交付スルニ
六細部ニ関シテハ岡澤大尉ヲシテ指示セシム

尚地區隊長 美田大佐

下達法 電話ニ依リ要旨ヲ傳ヘ後印刷交付

配布先 各隊 格納 獨之第一第二大隊

報告通報先 44985 A. P. 7th A. S. G. C. 1/1/44 連絡基地第二十八大隊

北地區隊 第二十八連絡隊

[Faint, illegible handwritten notes in the right margin]

二月十七日

曇

屋嘉部

<p>一 地已隊ニ兵カヲ増強セラル獨立歩兵第一九及第一 大隊ハ聯隊指揮下ニ入ラシメラレ各先發隊ハ夫宿 營地タル屋嘉部、慶良原ニ到着 設營準備 ヲ了ス</p> <p>二 各隊晝夜兼行陣地構築ヲ強行、陣地構築 爆破作業ノ聲、音梯風木雨、夜空ニ木霊ス 他方兵器委員主力ハ防衛隊ヲ援助ヲ傳テ遂 次旅團ヨリ増加配屬セラレル彈藥ヲ洞窟内ニ 格納</p> <p>三 柴田中尉第一大隊——重砲陣地間重構成工 事ノ為地形偵察</p> <p>四 糧秣各隊ニ配付ス</p> <p>五 旅團ヨリ乾パン八〇箱受領</p> <p>五 旅團ヨリ衛生材料受領</p>	
---	--